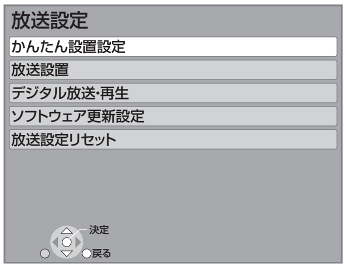
地域設定の修正 /B-CAS カードのテスト / ダウンロード予約の設定

準備 ●テレビの電源を入れ、テレビのリモコンで、本機を接続した入力に切り換える。(「ビデオ 1」など)

1 停止中に、スタートを押す

2 [▲][▼] で「その他の機能へ」を選び、決定を押す

3 [▲][▼] で「放送設定」を選び、決定を押す



データ放送が正しく受信できていない場合に 地域の修正をする

地域設定

4 [▲][▼] で「放送設置」を選び、決定を押す

5 [▲][▼] で「地域設定」を選び、決定を押す

6 [▲][▼] で「県域設定」を選び、[◀][▶] でお住まいの都道府県を決定する

7 [▲][▼] で「郵便番号」を選び、決定を押す

8 1～10(ふた内部)でお住まいの地域の郵便番号を入力し、決定を押す

番号を間違えたときは
[黄] を押す

9 [◀][▶] で「はい」を選び、決定を押す

設定をお買い上げ時の状態に戻すには
① 上記の手順 **6** で「地域設定削除」を選び、決定を押す
②[◀][▶] で「はい」を選び、決定を押す

B-CAS カードの動作を確認する

B-CAS カードテスト

4 [▲][▼] で「放送設置」を選び、決定を押す

5 [▲][▼] で「B-CAS カードテスト」を選び、決定を押す

OK : 正しく動作しています。
NG : 電源を切り、電源コードを抜いたあと、B-CAS カードを抜き差しして、電源を入れ直して、もう一度上記の手順 **1** から行ってください。

新情報のダウンロード方法を設定する

ソフトウェア更新設定

電源「切」の状態で、デジタル放送から送られてくる情報を本機に取り込む(オンエアーダウンロード)ことにより、自動的に本機の制御プログラムを最新のものに書き換えます。

4 [▲][▼] で「ソフトウェア更新設定」を選び、決定を押す

5 [◀][▶] で「自動」を選ぶ

- 電源「切」時に、自動的にダウンロードします。**情報取得のために、本機を使用しないときは電源を切っておくことをおすすめします。**
- 情報が届いた場合、メールで知らせます。(➜ 操作編 98)

お知らせ

- ダウンロードの実行中(約 90 分間)は、本体表示窓に“DL 1/5”※と表示します。“DL 5/5”まで表示したあと時計表示に変わるまで本機を操作できません。

※“DL”は“Down Load”を表し、“1/5”は進行状況を示しています。

- ダウンロードの実行中は、故障の原因となりますので、**絶対に電源コードを抜かないでください。**
- オンエアーダウンロードには、地上デジタル放送または BS デジタル放送の受信環境が必要です。

前の画面に戻るには
戻るを押す

設定を終了するには
戻るを数回押す

アンテナの調整

準備 ●テレビの電源を入れ、テレビのリモコンで、本機を接続した入力に切り換える。(「ビデオ 1」など)

映りが悪いときは、入力レベルが最大になるよう、アンテナの向きを調整してください。
●入力レベルは、天候、季節、地域などによって異なります。
●アンテナの説明書もご覧ください。

1 停止中に、スタートを押す

2 [▲][▼] で「その他の機能へ」を選び、決定を押す

3 [▲][▼] で「放送設定」を選び、決定を押す

4 [▲][▼] で「放送設置」を選び、決定を押す

5 [▲][▼] で「受信設定」を選び、決定を押す



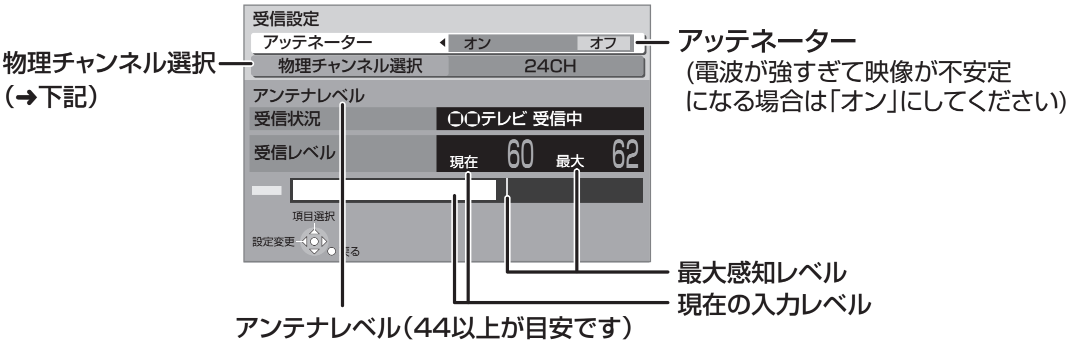
アンテナレベルを最大にする

地上デジタル

●マンションなどの共同アンテナやCATVをご利用の場合は、不要です

6 [▲][▼] で「地上デジタル」を選び、決定を押す

7 入力レベルが最大になるように、アンテナの向きを調整する



物理チャンネルについて

地上デジタル放送は、UHF の電波を使って行われています。この電波は、放送局ごとに割り当てられており(13 CH ～ 62 CH)、このチャンネルを物理チャンネルと呼んでいます。

●アンテナレベルはチャンネルによって異なります。上記画面で「物理チャンネル選択」を選び、[決定] を押し、[1] ～ [10] で物理チャンネルを入力し、[決定] を押すと、そのチャンネルのアンテナレベルを確認することができます。

アンテナレベルを最大にする

衛星

●マンションなどの共同アンテナやCATVをご利用の場合は、不要です

6 [▲][▼] で「衛星」を選び、(決定)を押す

7 [▲][▼] で「アンテナ電源」を選び、[◀][▶] で「オン」を選ぶ

（お買い上げ時は「オン」に設定されています）

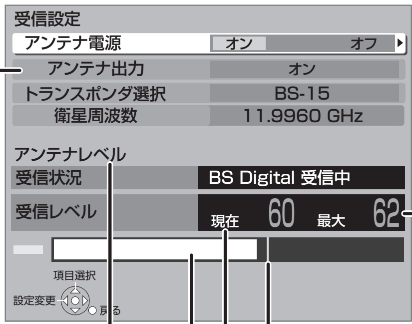
●衛星アンテナのコンバーターへ電源を供給します。

●テレビの映りが悪くなる場合があるため、テレビ側のアンテナ電源の設定も「入（オン）」にしてください。

8 入力レベルが最大になるように、設置しているアンテナの向きを調整する

アンテナ出力

●通常は「オン」のまま使用してください。「オフ」にすると電源「切」時に、テレビなどで BS・110 度 CS デジタル放送の番組を視聴できなくなります。(**➜ 操作編 99**)



最大感知レベル

現在の入力レベル

アンテナレベル(50以上が目安です)

「他の衛星受信中」の表示が出たとき

BS・110 度 CS デジタル以外の衛星放送を受信しています。再度アンテナの向きを調整してください。

お知らせ

●BS、CS デジタル放送は雨や雷、雲などの天候のとき、一時的に映像や音声が止まったり、まったく受信できなくなることがあります。天候の回復をお待ちください。

●「トランスポンダ選択」「衛星周波数」は、変更すると視聴できなくなることがあります。放送局などからの案内がない限り、変更しないでください。

アンテナレベルについて

アンテナレベルは、アンテナの設置方向の最適値を確認するための目安であり、チャンネルによって異なります。表示されている数値は、受信している電波の強さではなく質（信号と雑音の比率）を表します。アンテナシステムの条件などにより変動する場合がありますので、十分な余裕をとることをおすすめします。

●受信中のアンテナレベルは、**[サブ メニュー]** を押して※、「デジタル放送メニュー」の「アンテナレベル」を選んでも確認できます。

※Wooo リンク（**➜5**）をお使いの場合は、「再生操作パネル」（**➜ 操作編 96**）が表示されます。
もう一度 **[サブ メニュー]** を押してください。

アンテナを調整しても、映りがよくならない場合（➜ 操作編 122「デジタル放送」）

前の画面に戻るには

(戻る)を押す

設定を終了するには

(戻る)を数回押す

時刻合わせ / リモコンの設定

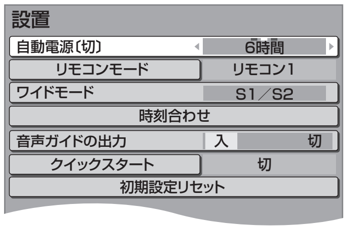
準備 ●テレビの電源を入れ、テレビのリモコンで、本機を接続した入力に切り換える。（「ビデオ 1」など）

1 停止中に、スタートを押す

2 [▲][▼] で「その他の機能へ」を選び、決定を押す

3 [▲][▼] で「初期設定」を選び、決定を押す

4 [▲][▼] で「設置」を選び、決定を押す



時刻を合わせる

時刻合わせ

●デジタル放送を受信している場合は、不要です

本機はデジタル放送から送られてくる情報を取得し、自動的に時刻を修正しますので、通常は時計合わせの必要はありません。
以下の場合は必ず時刻を合わせてください。

・地上アナログ放送のみを受信している場合など、デジタル放送の時刻情報を利用できない
・停電したあとなど本体表示窓が「0：00」で点滅している
・自動修正※の機能が働かない

※毎日昼の 12 時に本機が電源「切」状態で、NHK 教育テレビの時報が放送されると、それに合わせて 2 分未満の誤差を自動的に修正します。

5 [▲][▼] で「時刻合わせ」を選び、決定を押す

6 [◀][▶] で各項目を選び、[▲][▼] で 設定する

●時刻は 24 時間表示です。

7 決定を押す

●時計が動き始めます。



☞ 自動時刻チャンネルの設定について

「自動」にすると、自動的に NHK 教育テレビを探しますが、探し出すまでに時間がかかることがありますので、NHK 教育テレビのチャンネルに合わせておくことをおすすめします。

●以下の場合は働きません。
・「自動時刻チャンネル」を「––」（解除）に設定している
・時報が放送されなかった
・時報が放送される時刻に電源が入っている
・時報のバックに音楽が流れている
・「ポッポッポッポーン」の「ポーン」のみの時報のとき
・電源コードを抜いたあとや停電したあと

●放送の性質上、時計が少し遅れることがあります。
●正午の時報以外に、時報が放送されると、正午と誤って検出し、正しい時刻に設定されません。

☞ 前の画面に戻るには

戻るを押す

☞ 設定を終了するには

戻るを数回押す

2台以上の当社製ブルーレイディスクレコーダーなどを使う

リモコンモード

本機のリモコンモードは、当社従来機種のリモコンコードと異なります。本機以外の当社製ブルーレイディスクレコーダーをリモコンモード「2」に設定した場合、本機のリモコンモード設定にかかわらず、本機のリモコンで動作するときがあります。また、他社製レコーダーが動作してしまう場合は、リモコンモードを切り換えてください。

本機側のモードを変える

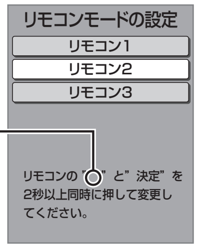
5 [▲][▼] で「リモコンモード」を選び、[決定]を押す

6 [▲][▼] で「リモコン 2」または「リモコン 3」を選び、[決定]を押す

リモコン側のモードを変える

7 [2] または [3] （ふた内部）を押しながら、[決定]を 2 秒以上押したままにする

8 [決定]を押す



お知らせ

セットトップボックスなどの Ir システム（**➜13、操作編 135**）を利用する場合は、本機で設定したリモコンモードに Ir システムのリモコン種別を合わせてください。詳しくは、セットトップボックスなどの説明書をご覧ください。

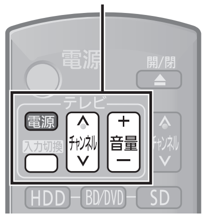
本体表示窓に "U30" と表示されたとき

本体とリモコンのリモコンモードが合っていないため、操作できません。表示されたリモコンモード番号の数字ボタンを押しながら、**[決定]** を 2 秒以上押してください。



本機のリモコンでテレビを操作する

設定すると、リモコンのテレビ操作部（**➜ 右記**）でテレビの操作ができます。



[戻る]を押しながら、[1]～[10]（ふた内部）を押し、
2 けたのメーカー番号（➜ 下記）を入力する

例）01 の場合…[10] → [1]　10 の場合…[1] → [10]

- リモコンのテレビ操作部のボタンを使って、テレビ操作ができるか確認してください。
- 番号を複数持つメーカーの場合は、番号を順に入力して、テレビ操作できる番号に合わせてください。

メーカー名	メーカー番号	メーカー名	メーカー番号
日立	05, 20	東芝	04
パナソニック	01, 10, 22, 23, 24	パイオニア	13
アイワ	18	ビクター	14
NEC	06, 15	富士通ゼネラル	09
三洋	07, 16	フナイ	19
シャープ	02, 11, 21	三菱	08, 12
ソニー	03, 17		

お知らせ

- 正しく操作できないときは、テレビに付属のリモコンで操作してください。
- [1]～[12]を使ってテレビのチャンネル変更はできません。テレビ操作部の**[チャンネル∧,∨]**をお使いください。

ネットワークの設定をする

準備
- ネットワーク接続をする。(➜14、15)
- テレビの電源を入れ、テレビのリモコンで、本機を接続した入力に切り換える。(「ビデオ 1」など)

本機をブロードバンド環境でお使いになるときのための設定です。



1 停止中に、スタート を押す

2 [▲][▼] で「その他の機能へ」を選び、決定 を押す

3 [▲][▼] で「初期設定」を選び、決定 を押す

4 [▲][▼] で「ネットワーク通信設定」を選び、決定 を押す

ネットワークの接続状態を確認する

接続テスト

LAN ケーブルで接続したあと、または「IP アドレス /DNS 設定」の各設定を終えたあとに必ず行ってください。

5 [▲][▼] で「IP アドレス /DNS 設定」を選び、決定 を押す

6 [▲][▼] で「接続テスト」を選び、決定 を押す

テスト中：テスト中
OK：接続完了
NG：接続と設定を確認してください。

IP アドレスを設定する

IP アドレス
自動取得

- 通常は、不要です
（ルーターが自動で割り当てます）

ルーターに DHCP サーバー機能がない場合、ルーターの DHCP サーバー機能（➜ 操作編 134）を「有効」にしていないときのみ設定してください。

5 [▲][▼] で「IP アドレス /DNS 設定」を選び、決定 を押す

6 [▲][▼] で「IP アドレス自動取得」を選び、[◀][▶] で「しない」を選ぶ
- 通常は「する」を選んでおいてください。

7 [▲][▼] で「IP アドレス」、「サブネットマスク」、「ゲートウェイアドレス」をそれぞれ選び、決定 を押す

8 ブロードバンドルーターの仕様を確認し、それぞれの項目を画面の指示に従って、1～10（ふた内部）で入力し、決定 を押す

数字などを間違えたときは [黄] を押す

9 それぞれの登録画面で [◀][▶] で「はい」を選び、決定 を押す

お知らせ
- パソコンを確認して、「IP アドレス」にはパソコンと違った値を、「サブネットマスク」、「ゲートウェイアドレス」にはパソコンと同じ値をそれぞれ入力してください。
- 不明な場合、設置された方に確認するか、ルーターなどの説明書をご覧ください。
- 0 ～ 255 以外の数値を入力するとエラーになります。

DNS の IP アドレスを設定する

DNS-IP
自動取得

- 通常は、不要です

手動で「プライマリ DNS」、「セカンダリ DNS」を設定する必要がある場合のみ設定してください。

5 [▲][▼] で「IP アドレス /DNS 設定」を選び、決定 を押す

6 [▲][▼] で「DNS-IP 自動取得」を選び、[◀][▶] で「しない」を選ぶ
- 通常は「する」を選んでおいてください。

7 [▲][▼] で「プライマリ DNS」、「セカンダリ DNS」をそれぞれ選び、決定 を押す

8 プロバイダーから指示された IP アドレスを、画面の指示に従って、1～10（ふた内部）でそれぞれ入力し、決定 を押す

数字などを間違えたときは [黄] を押す

9 それぞれの登録画面で [◀][▶] で「はい」を選び、決定 を押す

お知らせ
- パソコンを確認して、「プライマリ DNS」にはパソコンの「優先 DNS サーバー」の値を、「セカンダリ DNS」にはパソコンの「代替 DNS サーバー」の値をそれぞれ入力してください。
- 不明な場合、設置された方に確認するか、ルーターなどの説明書をご覧ください。
- 0 ～ 255 以外の数値を入力するとエラーになります。

接続速度の設定をする 接続速度設定	IP アドレス設定、DNS-IP 設定のあと、接続テストを行って「NG」の場合に設定してください。 **5 [▲][▼] で「IP アドレス /DNS 設定」を選び、決定を押す** **6 [▲][▼] で「接続速度自動設定」を選び（2ページ目）、[◀][▶] で [オフ] を選ぶ** **7 [▲][▼] で「接続速度設定」を選ぶ** **8 [◀][▶] で接続速度（「10 BASE 半二重」、「10 BASE 全二重」、「100 BASE 半二重」、「100 BASE 全二重」）を設定する** お知らせ ●接続速度は、接続するネットワークの環境に合わせて選んでください。 ●設定を変えた場合、機器によっては接続できなくなることがあります。
プロキシサーバーの設定をする プロキシサーバー設定 ●接続テスト（➜36）が正常に終了してから行ってください	●ブロードバンド環境でお使いになり、プロバイダーから指示があるときに設定してください。 デジタル放送では、ブロードバンドを利用して、番組以外のさまざまな情報（通信コンテンツ）を配信するサービスが一部開始されています。このようなサービスを利用する際に必要な設定です。 **5 [▲][▼] で「プロキシサーバー設定」を選び、決定を押す** **6 [▲][▼] で「プロキシアドレス」を選び、決定を押す** **7 プロキシアドレスを入力する** **文字入力のしかた（➜ 操作編 93）** ●入力できるのは、「英数」と「数字」のみです。 **8 決定を押す** **9 [◀][▶] で「はい」を選び、決定を押す** **10 [▲][▼] で「プロキシポート番号」を選び、決定を押す** **11 1 〜 10（ふた内部）でプロキシポート番号を入力し、決定を押す** **番号を間違えたときは**　[黄] を押す **12 [◀][▶] で「はい」を選び、決定を押す** ●終了後、上記手順 **6** で「接続テスト」を選び、**[決定]** を押してください。 正常に設定されたか確認してください。 **お買い上げ時の設定に戻すには** ① 手順 **6** で「標準に戻す」を選び、**[決定]** を押す ② **[◀][▶]** で「はい」を選び、**[決定]** を押す

前の画面に戻るには

戻るを押す

設定を終了するには

戻るを数回押す

ネットワーク連携する機器の設定をする

本機とネットワーク接続した機器の登録や設定を行います。

準備
- ●ネットワーク接続と設定をする。(➜14、15、36、37)
- ●テレビの電源を入れ、テレビのリモコンで、本機を接続した入力に切り換える。(「ビデオ 1」など)

DLNA 対応機器を登録設定する

ホームサーバー機能設定

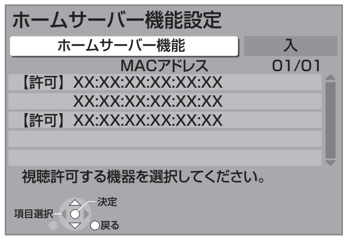
1 停止中に、[スタート]を押す

2 [▲][▼] で「その他の機能へ」を選び、[決定]を押す

3 [▲][▼] で「初期設定」を選び、[決定]を押す

4 [▲][▼] で「ネットワーク通信設定」を選び、[決定]を押す

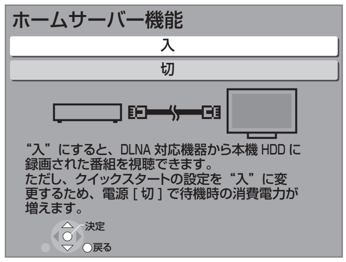
5 [▲][▼] で「ホームサーバー機能設定」を選び、[決定]を押す



6 [▲][▼] で「ホームサーバー機能」を選び、[決定]を押す

7 [▲][▼] で「入」を選び、[決定]を押す

- ●「クイックスタート」(➜19) が「入」に固定され、待機時の消費電力が増えます。



8 [▲][▼] で登録したい機器を選び、[決定]を押す

- ●登録したい機器の MAC アドレスを選んでください。
- ●MACアドレスの確認方法は、登録したい機器の取扱説明書をご覧ください。

9 [◀][▶] で「視聴許可」を選び、[決定]を押す

- ●登録された機器には「許可」が表示されます。
- ●最大 4 台まで登録できます。
- ●視聴許可した機器からしか本機を操作できません。

☞ 登録している機器の視聴許可を取り消すには

① 手順 **8** で削除したい機器の MAC アドレスを選び、**[決定]** を押す

② **[◀][▶]** で「視聴許可取消」を選び、**[決定]** を押す

- ●削除した機器から「許可」の表示が消去されます。

☞ ホームサーバー機能を使用しないときは

手順 **7** で「切」を選ぶ

- ●登録している機器からの操作はできなくなります。
もう一度「入」にすると操作できるようになります。

☞ 前の画面に戻るには

[戻る]を押す

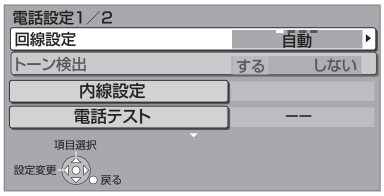
☞ 設定を終了するには

[戻る]を数回押す

電話を設定する

準備 ●電話回線に接続する（➜17）
●テレビの電源を入れ、テレビのリモコンで、本機を接続した入力に切り換える。（「ビデオ 1」など）

電話回線に接続すると視聴者参加番組や双方向のデータ放送を利用できます。



1 停止中に、スタート を押す

2 [▲][▼] で「その他の機能へ」を選び、決定 を押す

3 [▲][▼] で「放送設定」を選び、決定 を押す

4 [▲][▼] で「放送設置」を選び、決定 を押す

5 [▲][▼] で「電話設定」を選び、決定 を押す

電話回線の接続状態を確認する

電話テスト

電話回線に接続したあと、または「電話設定」の各設定を終えたあとに必ず行ってください。

6 [▲][▼] で「電話テスト」を選び、決定 を押す

テスト中：テスト中（最大約 3 分）
OK：正常終了
NG：**「回線設定」や「内線設定」（➜ 下記）が必要な可能性があります。**画面の指示に従ってください。

お知らせ

●電話テスト実行には回線接続料がかかります。

電話回線を設定する

回線設定

トーン検出

6 [▲][▼] で「回線設定」を選び、[◀][▶] で回線の種類を選ぶ

自動：電話テストで自動的に選ぶ
「自動」で設定できない場合
プッシュ：ダイヤルボタンを押すと「ピッポッパッ」と音が出るとき、ISDN 回線のとき
ダイヤル 20（20pps）または**ダイヤル 10**（10pps）：音が出ないとき

回線設定を「自動」にしなかった場合のみ

7 [▲][▼] で「トーン検出」を選び、[◀][▶] で「する」または「しない」を選ぶ

する：通常使用時
しない：使用している回線が受話器をあげても「ツー」音が聞こえないとき

外線使用時に 0 発信などが必要な電話のとき

内線設定

6 [▲][▼] で「内線設定」を選び、決定 を押す

7 1 〜 12（ふた内部）で「0」などの発信番号を入力し、決定 を押す

☞ **番号を間違えたときは ［黄］**を押す
☞ **0 発信のあと、外線につながるまでの時間を設定するときは ［青］**を押す
●画面に「,」が表示され、3秒間の待ち時間を設定できます。押すごとに3秒ずつ待ち時間が増えます。

8 [◀][▶] で「はい」を選び、決定 を押す

相手に電話番号を通知するか決める

発信者番号通知

6 [▲][▼] で「発信者番号通知」を選び（2ページ目）、[◀][▶] で通知するかどうかを選ぶ

指定なし：電話会社との契約に従う
通知する：相手に常に通知する
通知しない：相手に常に通知しない

本機で電話回線を使うときのみ 電話会社を切り換えたいとき

電話会社設定

マイラインプラス

6 [▲][▼] で「電話会社設定」を選び（2ページ目）、決定 を押す

7 1 〜 12（ふた内部）で電話会社の番号を入力し、決定 を押す

☞ **番号を間違えたときは ［黄］**を押す

8 [◀][▶] で「はい」を選び、決定 を押す

マイラインプラスを契約のときのみ

9 [▲][▼] で「マイラインプラス」を選び、[◀][▶] で「解除する」を選ぶ

お知らせ

この設定が有効になる放送（サービス）は、2009 年 4 月現在放送されていません。

受信チャンネルを修正する

準備 ●テレビの電源を入れ、テレビのリモコンで、本機を接続した入力に切り換える。(「ビデオ 1」など)

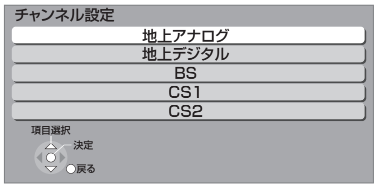
1 停止中に、[スタート]を押す

2 [▲][▼] で「その他の機能へ」を選び、[決定]を押す

3 [▲][▼] で「放送設定」を選び、[決定]を押す

4 [▲][▼] で「放送設置」を選び、[決定]を押す

5 [▲][▼] で「チャンネル設定」を選び、[決定]を押す



地上デジタル放送

引っ越しなどで受信地域が変わったとき 受信できる局を自動で探す

初期スキャン

6 [▲][▼] で「地上デジタル」を選び、[決定]を押す

7 [◀][▶] で「初期スキャン」を選び、[決定]を押す

8 [◀][▶] でお住まいの地域を選び、[決定]を押す

9 [◀][▶] で受信帯域を選び、[決定]を押す

●通常は「UHF」を選んでください。
●ケーブルテレビをご利用で、その信号が「CATV パススルー」方式の場合は、「全帯域」を選んでください。
●一覧表示されるまで、お待ちください。(10 分程度かかる場合があります)

正しく設定されていることを確認したあと、

10 [戻る]を押す

受信状況が変わったとき 受信できる局を追加する

再スキャン

6 [▲][▼] で「地上デジタル」を選び、[決定]を押す

7 [◀][▶] で「再スキャン」を選び、[決定]を押す

●一覧表示されるまで、お待ちください。(10 分程度かかる場合があります)

正しく設定されていることを確認したあと、

8 [戻る]を押す

チャンネル設定を修正する

マニュアル

チャンネル割り当てを使いやすく修正するなど、チャンネルを個別に設定するときに行います。

6 [▲][▼] で「地上デジタル」を選び、[決定]を押す

7 [◀][▶] で「マニュアル」を選び、[決定]を押す

8 [▲][▼] で修正したい行 (Po) を選び、[決定]を押す

9 [◀][▶] で修正し、[戻る]を押す

10 修正が終わったら、[戻る]を押す



☞ **チャンネルの順番を入れ換えるには**

①[緑] を押す
②[▲][▼] で入れ換えをしたい行 (Po) を選び、[決定] を押す
③[▲][▼] で入れ換え先の行 (Po) を選び、[決定] を押す
④ 入れ換えが終わったら [戻る] を押す

Po : チャンネルポジション (変更できません)
「1」〜「12」はリモコンの数字ボタンの番号です。
●「13」以降を表示するには、「13」が表示されるまで、[▼] を押してください。

CH : 表示チャンネル
テレビの画面や本体表示窓に表示される番号です。
「ーーーー」の場合チャンネル設定されていません。

BS・CS デジタル放送

チャンネル設定を修正する

放送のチャンネル割り当てを修正したいときなどに行います。

6 [▲][▼] で「BS」、「CS1」または「CS2」を選び、決定を押す

7 [▲][▼] で修正したい行（Po）を選び、決定を押す

8 [◀][▶] で修正し、戻るを押す

9 修正が終わったら、戻るを押す



BS チャンネル設定

Po	CH	チャンネル	種類
1	101	NHK BS1	テレビ
2	102	NHK BS2	テレビ
3	103	NHK h	テレビ
4	141	BS 日テレ	テレビ
5	151	BS 朝日 1	テレビ
6	161	BS ー i テレビ⑥	テレビ
7	171	BS ジャパン	テレビ
8	181	BS フジ・181	テレビ
9	191	WOWOW	テレビ
10	200	スター・チャンネル	テレビ
11	211	BS11	テレビ
12	222	TwellV	テレビ

☞ チャンネルの順番を入れ換えるには

①[緑] を押す
②[▲][▼] で入れ換えをしたい行（Po）を選び、[決定] を押す
③[▲][▼] で入れ換え先の行（Po）を選び、[決定] を押す
④ 入れ換えが終わったら [戻る] を押す

Po：チャンネルポジション（変更できません）
「1」～「12」はリモコンの数字ボタンの番号です。
●「13」以降を表示するには、「13」が表示されるまで、**[▼]** を押してください。
CH：表示チャンネル
テレビの画面や本体表示窓に表示される番号です。
「ーーー」の場合チャンネル設定されていません。

地上アナログ放送

受信状況が変わったとき 受信できる局を自動で探す

オート

実行すると、以前の設定がすべて置き換わります。

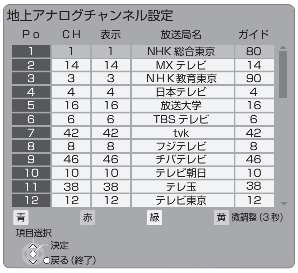
6 [▲][▼] で「地上アナログ」を選び、決定を押す

7 [◀][▶] で「オート」を選び、決定を押す

●一覧表示されるまで、お待ちください。

正しく設定されていることを確認したあと、

8 戻るを押す



地上アナログチャンネル設定

Po	CH	表示	放送局名	ガイド
1	1	1	NHK 総合東京	80
2	14	14	MX テレビ	14
3	3	3	NHK教育東京	90
4	4	4	日本テレビ	4
5	16	16	放送大学	16
6	6	6	TBS テレビ	6
7	42	42	tvk	42
8	8	8	フジテレビ	8
9	46	46	チバテレビ	46
10	10	10	テレビ朝日	10
11	38	38	テレ玉	38
12	12	12	テレビ東京	12

☞ 前の画面に戻るには

戻るを押す

☞ 設定を終了するには

戻るを数回押す

受信チャンネルを修正する（つづき）

40 ページ手順 1 ～ 5 のあと操作してください

地上アナログ放送

チャンネル設定を修正する

マニュアル

チャンネル割り当てを使いやすく修正したいときや、映りの調整をしたいときなどに行います。

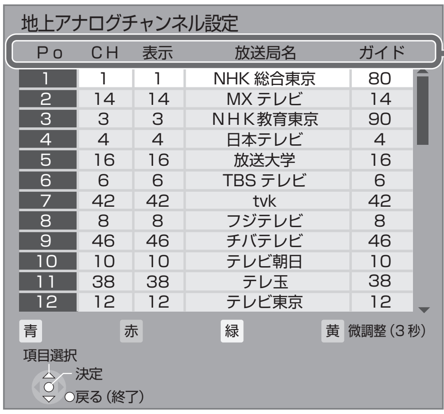
6 [▲][▼] で「地上アナログ」を選び、決定を押す

7 [◀][▶] で「マニュアル」を選び、決定を押す

8 [▲][▼] で修正したい行（Po）を選び、決定を押す

9 [▲][▼] で設定したい項目（「CH」「表示」「放送局名」「ガイド」）を選び、[◀][▶] で修正し、戻るを押す

10 修正が終わったら、戻るを押す



地上アナログチャンネル設定

Po	CH	表示	放送局名	ガイド
1	1	1	NHK 総合東京	80
2	14	14	MX テレビ	14
3	3	3	NHK教育東京	90
4	4	4	日本テレビ	4
5	16	16	放送大学	16
6	6	6	TBS テレビ	6
7	42	42	tvk	42
8	8	8	フジテレビ	8
9	46	46	チバテレビ	46
10	10	10	テレビ朝日	10
11	38	38	テレ玉	38
12	12	12	テレビ東京	12

Po：　**チャンネルポジション**（変更できません）
「1」～「12」はリモコンの数字ボタンの番号です。
●「13」以降を表示するには、「13」が表示されるまで、**[▼]** を押してください。

CH：　**受信チャンネル**
新聞のテレビ欄などと同じチャンネルです。

表示：　**表示チャンネル**
テレビの画面や本体表示窓に表示される番号です。
「ーーーー」の場合チャンネル設定されていません。
不要なチャンネルを「ーーーー」にしておけば、**[チャンネル ∧,∨]** での選局時に飛び越しますので便利です。

放送局名：番組表（G ガイド）表示に必要です。正しく表示されていないときは修正してください。
●放送局コード（➜**51**）を入力して設定することもできます。
① 上記手順 **9** で「放送局名」を選び、**[決定]** を押す
②**[◀][▶]** で、けたを選ぶ
③**[▲][▼]** で、数値を変更する
④**[決定]** を押す

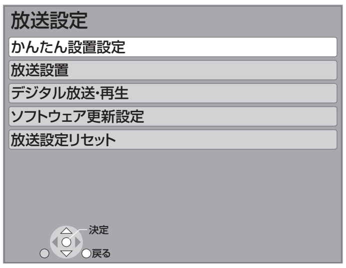
ガイド：　**ガイドチャンネル**
G コード® 予約に必要な番号です。
「ーーーー」の場合は、「地上アナログ放送チャンネル一覧表」（➜**46、47**）を参考に、設定してください。

チャンネルの映りが悪いとき受信画像を微調整するには

①**[▲][▼]** で修正したい行（Po）を選び、**[黄]** を 3 秒以上押す
②**[◀][▶]** で画像が見やすくなるように調整し（－ 128 ～＋ 127）、**[決定]** を押す
●微調整を元に戻すには、値を 0 に戻してください。

かんたん設置設定をやり直す（引っ越しをした場合など）

準備 ●テレビの電源を入れ、テレビのリモコンで、本機を接続した入力に切り換える。（「ビデオ 1」など）



1 停止中に、[スタート]を押す

2 [▲][▼] で「その他の機能へ」を選び、[決定]を押す

3 [▲][▼] で「放送設定」を選び、[決定]を押す

4 [▲][▼] で「かんたん設置設定」を選び、[決定]を押す

5 画面に従って、20 ページの手順 3 から行う

- 音声ガイドは働きません。
- 21 ページの手順 **6** のあと、設定変更確認画面が表示されます。「はい」を選び、手順 **7** へ進んでください。
- 以下の設定をしている場合 23 ページ手順 **16** のクイックスタートの設定は表示されません。
  －「ホームサーバー機能」が「入」に設定されている場合（➜**38**）

前の画面に戻るには

[戻る]を押す

設定を終了するには

[戻る]を数回押す

著作権など

- G ガイド、G-GUIDE、G ガイドロゴ、G コード、G-CODE、および G コードロゴは、米 Gemstar-TV Guide International, Inc. またはその関連会社の日本国内における登録商標です。
  G ガイド、および G コードシステムは、米 Gemstar-TV Guide International, Inc. のライセンスに基づいて生産しております。
  米 Gemstar-TV Guide International, Inc. およびその関連会社は、G ガイドが供給する放送番組内容および番組スケジュール情報の精度に関しては、いかなる責任も負いません。また、G ガイドに関連する情報・機器・サービスの提供または使用に関わるいかなる損害、損失に対しても責任を負いません。
- 電子番組表の表示機能に G ガイドを採用していますが、当社が G ガイドの電子番組表サービスを保証するものではありません。
- 天災、システム障害、放送局側の都合による変更などの事由により、電子番組表サービスが使用できない場合があります。当社は電子番組表サービスの使用に関わるいかなる損害、損失に対しても責任を負いません。
- ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビー及びダブル D 記号はドルビーラボラトリーズの商標です。
- 米国特許番号：5,451,942; 5,956,674; 5,974,380; 5,978,762; 6,226,616; 6,487,535; 7,392,195; 7,272,567; 7,333,929; 7,212,872 及び、その他米国や世界各国に出願し権利を保有する特許に基づき製造されています。
  DTS は、DTS, Inc. の登録商標です。DTS のロゴ、シンボルマーク、DTS-HD、及び、DTS-HD Master Audio | Essential は、DTS, Inc. の商標です。
  著作権 1996-2008 DTS, Inc.
  不許複製。
- HDMI、HDMI ロゴ、および High-Definition Multimedia Interface は、HDMI Licensing LLC の商標または、登録商標です。
- HDAVI Control™ は商標です。
- DLNA®, the DLNA Logo and DLNA CERTIFIED™ are trademarks, service marks, or certification marks of the Digital Living Network Alliance.
- Microsoft、Windows、Internet Explorer は、米国 Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- i.LINK と i.LINK ロゴ “i” は商標です。
- 本機がテレビ画面に表示する平成丸ゴシック体は、財団法人日本規格協会を中心に制作グループが共同開発したものです。許可なく複製することはできません。
- この取扱説明書に記載されている各種名称、会社名、商品名などは各社の登録商標または商標です。

－このマークがある場合は－

ヨーロッパ連合以外の国の廃棄処分に関する情報
このシンボルマークは EU 域内でのみ有効です。
製品を廃棄する場合には、最寄りの市町村窓口、または販売店で、正しい廃棄方法をお問い合わせください。